

システムマネジメント学科の 初年次教育公開授業「ポスター発表会」



5月25日(水)1時限目にシステムマネジメント学科の授業『システムマネジメント基礎』(1年生前期・必修科目)が公開されました。今回で3回目です。昨年度、システムマネジメント学科ではカリキュラム改正を行い、その中で1年生必修科目の『システムマネジメント基礎』の内容が一新されました。

本授業を初年次教育での最重要科目として位置づけ、学生が主体的に『見る、聞く、調べる、考える』ことで、広義・狭義の意味での『システムマネジメント』という学問の枠組みを把握できる内容となっています。

これにより、学生が本学科での教育を通して獲得すべき知識・スキル・態度を早期に意識でき、自身の到達目標を明確化、さらにはそのための

学習への動機付けが高められるものになると期待されています。

また、この授業の立案時よりFD推進室、国際戦略室、図書館が協力、実際に授業の一部内容は職員が担当し、さらにクラスサポーター(CS)・チューデントアシスタント(SA)の学生達のエネルギーで自由な発想も活かし、といったいわゆる『教・職・学協働』での取り組みとなっています。

学生が入学後に取り組んだ成果をポスター発表する、今回の公開授業における新しい取り組みは以下の2点となります。

1. 発表内容の英語概要を作成。国際戦略室ネイティブ職員の協力の下、予め教員が学科コンテンツに関連するオリジナル資料を作成、それらの資料を基に、概要のまとめ方についてはグループワークを軸に学びました。
2. 学科内コミュニティの形成(TOP2年生と1年生の交わり)本科目では、CS・SAともに2年生TOP学生を採用。これらは大学での学習方法や、充実した学生生活をおくるためのアドバイスを送る「オリエンター」的役割も担います。

授業は学生たちの他に学内の教職員、学外からは高校教員などたくさんの見学者が訪れ、満員の盛況でした。学生たちはポスターの前で学びの成果について説明を行い、見学者たちの質問にも一所懸命に答えていました。

(公開授業名：システムマネジメント基礎 場所：B棟8階 多目的室 内容：ポスター発表)

